

目標達成計画

事業所名 グループホーム滝原

作成日 : 平成 24 年 4 月 5 日

評価結果

市町提出日 : 平成 24 年 4 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	26	計画に基づいてサービスの提供がなされなければならないという認識がうすく、モニタリングと計画がかみ合っていない部分がある。	サービス計画に基づいた介護が提供できる毎月のケアカンファレンスで、計画に基づいたモニタリングを行う。	介護計画の様式を変更し、ケアワーカーが何をすべきか解りやすくする。日頃気づいた事を気づきシートに記入してもらい、全員で計画を作成する。	6 か月
2	35	夜間想定で避難訓練もしたが1人での実際の避難や連絡網での呼び出し訓練は実施していない。	各職員の役割分担と夜間想定の実施訓練、地域の協力が得られる連絡網による実際の呼び出し訓練を行う。	個々の役割分担はローテーションである為、不可能に近いので、火事の場合は出火元の早番が初期消火、出火元でない早番は火災通報、他の職員は避難誘導、地震の場合は両棟の早番は逃げ道確保の為にリビングのサッシ戸を開け、事務所に設置してある自動ドアのスイッチをオフにし玄関を開け、他の職員は避難誘導をする。職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、目標達成計画書を作成した。6月に予定している消防訓練の時実際の連絡網による呼び出し訓練をする。	3 か月
3					か月
4					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。